

プログラム

会長講演

PL 会長講演

11月26日(日) 11時10分～12時00分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホールA)
座長: 岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科神経病理学)

老年期の幻覚・妄想からみた神経変性疾患と精神疾患の連続性

池田 学

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室

特別講演

SL 特別講演

11月24日(金) 13時30分～14時20分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホールA)
座長: 池田 学 (大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室)

老人偏見・差別 (Ageism) と老人虐待

松下 正明

東京大学名誉教授

【Plenary Session】

Plenary Session 1

11月24日(金) 11時10分～12時00分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホールA)
座長: 長谷川成人 (東京都医学総合研究所脳・神経科学研究分野認知症プロジェクト)

The molecular pathology of frontotemporal dementia and amyotrophic lateral sclerosis

Ian Reid Alexander Mackenzie

Professor, Department of Pathology, Division of Neuropathology, University of British Columbia, Canada

Plenary Session 2

11月25日(土) 11時10分～12時00分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホールA)
座長: 新井 哲明 (筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学)

「蓄積病」としての認知症疾患

長谷川成人

東京都医学総合研究所脳・神経科学研究分野認知症プロジェクト

Plenary Session 3

11月25日(土) 11時10分～12時00分 (第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール)
座長: 池田 学 (大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室)

Prodromal Dementia with Lewy Bodies

Alan Jeffrey Thomas

Professor of Old Age Psychiatry, Newcastle Biomedical Research Centre, Newcastle University, United Kingdom

Plenary Session 4

11月25日(土) 13時30分～14時20分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホールA)
座長: 数井 裕光 (高知大学医学部神経精神科学講座)

認知症と神経心理学・行動神経学

森 悦朗

大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学寄附講座

Plenary Session 5

11月26日(日) 8時00分～9時00分 (第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室203)
座長: 岩田 淳 (東京都健康長寿医療センター脳神経内科)

Lecanemab: The first disease-modifying therapy for Alzheimer's disease

Christopher H. van Dyck

Psychiatry, Neurology, and Neuroscience/Alzheimer's Disease Research Unit/Alzheimer's Disease Research Center/
Division of Aging and Geriatric Psychiatry, Yale School of Medicine

【学術教育講演】

EL-01 学術教育講演 1

11月24日(金) 9時00分～9時50分 (第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野)
座長: 和田 健二 (川崎医科大学認知症学)

アミロイド関連画像異常 ARIA と脳アミロイド血管症

新堂 晃大

三重大学脳大学院医学系研究科神経病態内科学講座

EL-02 学術教育講演 2

11月24日(金) 10時00分～10時50分 (第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野)
座長: 高尾 昌樹 (国立精神・神経医療研究センター病院)

コロナ後遺症外来における認知機能障害を含めた神経症状への対応

大平 雅之

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

EL-03 学術教育講演 3

11月25日(土) 14時40分～15時30分 (第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室201+202)
座長: 山中 宏二 (名古屋大学 環境医学研究所病態神経科学分野)

認知症の危険因子としての糖尿病とその病態メカニズム

若林 朋子

東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野

EL-04 教育講演 4

11月25日(土) 14時40分～15時30分 (第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野)
座長: 和田 健二 (川崎医科大学認知症学)

アルツハイマー病の表現型—典型例と非典型例—

清水聡一郎

東京医科大学高齢総合医学分野

EL-05 学術教育講演 5

11月25日(土) 15時50分～16時40分 (第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202)
座長: 齊藤 祐子 (東京都健康長寿医療センター老年病理学)

アミロイドβオリゴマー・プロトフィブリルの病態生化学

橋本 唯史

国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第四部

EL-06 学術教育講演 6

11月25日(土) 15時50分～16時40分 (第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野)
座長: 水澤 英洋 (国立精神・神経医療研究センター)

我が国のプリオン病の実態

高尾 昌樹

国立精神・神経医療研究センター病院

EL-07 学術教育講演 7

11月25日(土) 16時50分～17時40分 (第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール)
座長: 岩田 淳 (東京都健康長寿医療センター脳神経内科)

症例で学ぶ 画像バイオマーカーを用いた認知症鑑別診断

石井 賢二

東京都健康長寿医療センター神経画像

EL-08 学術教育講演 8

11月25日(土) 17時00分～17時50分 (第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野)
座長: 森 啓 (長岡崇徳大学)

共生社会の実現に向けて～認知症施策の方向性～

中西 亜紀

厚生労働省老健局

EL-09 学術教育講演 9

11月26日(日) 13時15分～14時05分 (第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202)
座長: 新美 芳樹 (東京大学医学部附属病院早期・探索開発推進室)

認知症に対する遺伝学的検査の実際: メンデル遺伝型認知症とAPOE検査

池内 健

新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター

EL-10 学術教育講演 10

11月26日(日) 13時15分～14時05分 (第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203)
座長: 高橋 良輔 (京都大学大学院医学研究科臨床神経学(脳神経内科))

シヌクレイノパチーに対する疾患修飾薬の現状と未来

服部 信孝

順天堂大学大学院医学研究科

EL-11 学術教育講演 11

11月26日(日) 13時15分～14時05分 (第5会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204)
座長: 三村 将 (慶應義塾大学予防医療センター)

高齢者の消費者トラブルと認知機能障害

成本 迅

京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学

EL-12 学術教育講演 12

11月26日(日) 13時15分～14時05分 (第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 205)
座長: 内海久美子 (砂川市立病院認知症疾患医療センター)

認知症疾患医療センターの現状と今後の方向性

栗田 主一

東京都健康長寿医療センター認知症未来社会創造センター

EL-13 学術教育講演 13

11月26日(日) 13時15分～14時05分 (第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206)
座長: 和田 健二 (川崎医科大学認知症学)

認知症専門医の役割と専門医育成に求められるもの

富本 秀和

済生会明和病院/三重大学大学院医学研究科

【シンポジウム】

シンポジウム 1 認知症疾患修飾薬の実用化を目前に何を議論しておくべきか 2023

11月24日(金) 9時00分～11時00分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A)
座長: 秋山 治彦 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)
岩田 淳 (東京都健康長寿医療センター脳神経内科)

SY-01-1 液性バイオマーカーを用いたアミロイドβ検査の役割

新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター 池内 健

SY-01-2 PET検査の現状と展望

東京都健康長寿医療センター神経画像 石井 賢二

SY-01-3 認知機能および臨床的評価の現状と課題

東京都健康長寿医療センター脳神経内科 井原 涼子

SY-01-4 認知症治療の価値評価 オカネと効き目, さらにその先は

横浜市立大学医学部公衆衛生学 五十嵐 中

シンポジウム 2 New therapeutic strategies for FTLT

11月24日（金） 9時00分～11時00分 （第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール）

座長：井上 治久（京都大学 iPS 細胞研究所増殖分化機構研究部門）

森 康治（大阪大学大学院医学系研究科精神医学講座）

SY-02-1 FTLT-J Registry Update

大阪大学大学院医学系研究科精神医学講座 森 康治

SY-02-2 TMEM106B in neurodegenerative disease and aging

Professor, Department of Pathology, Division of Neuropathology, University of British Columbia, Canada

Ian Reid Alexander Mackenzie

SY-02-3 iPSC-based translational research for FTLT medicine

京都大学 iPS 細胞研究所増殖分化機構研究部門 井上 治久

SY-02-4 Development of HMGB1 antibody therapy against neurodegenerative dementias

東京医科歯科大学難治疾患研究所 岡澤 均

SY-02-5 Investigation of ALS and Frontotemporal Dementia Using iPSC Technologies

慶應大学生理学教室 岡野 栄之

シンポジウム 3 地域コホート研究からみた生活習慣・生活習慣病と脳画像との関連

11月24日（金） 9時00分～11時00分 （第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202）

座長：小野賢二郎（金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学）

二宮 利治（九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野）

SY-03-1 JPSC-AD の脳 MRI 画像データベース構築とその AI による実装

東北大学加齢医学研究所臨床加齢医学研究分野 舘脇 康子

SY-03-2 生活習慣・生活習慣病と脳画像との関連：中島町研究

金沢大学医薬保健研究域医学系脳神経内科学 篠原もえ子

SY-03-3 認知症の悉皆調査からみた生活習慣と認知症・脳画像変化との関連—中山町研究—

愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学講座／医療法人誓生会松風病院 立花亜由美

SY-03-4 久山町コホートからみた生活習慣病・生活習慣と脳画像との関連

九州大学病院精神科神経科 小原 知之

シンポジウム 4 神経疾患における脳腸相関の最前線

11月24日（金） 9時00分～11時00分 （第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203）

座長：岡村 信行（東北医科薬科大学医学部薬理学教室）

野中 隆（東京都医学総合研究所認知症プロジェクト）

SY-04-1 認知症と腸内細菌：腸脳相関はどこまでわかったか？

国立長寿医療研究センターもの忘れセンター 佐治 直樹

SY-04-2 腸内細菌叢解析から見てきた多発性硬化症の病態

国立精神・神経医療研究センター 山村 隆

SY-04-3 腸内細菌叢がレビー小体型認知症とパーキンソン病認知症を分ける !?

名古屋大学医学系研究科神経遺伝情報学 大野 欽司

SY-04-4 α シヌクレインは腸から脳へ伝播するか？

京都大学大学院医学研究科臨床神経学（脳神経内科） 高橋 良輔

シンポジウム 5 細胞外小胞（エクソソーム）と認知症

11月24日（金） 9時00分～11時00分 （第5会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204）

座長：工藤 喬（大阪大学大学院医学系研究科精神健康医学）

池津 庸哉（メイヨークリニックフロリダ校神経科学科）

- SY-05-1 The role of extracellular vesicles in pathogenesis of Alzheimer's disease
メイヨークリニックフロリダ校神経科学科 池津 庸哉
- SY-05-2 神経由来細胞外小胞の分離同定と血液リキッドバイオプシーへの応用
大阪大学医学系研究科精神医学講座 赤嶺 祥真
- SY-05-3 神経変性疾患の血液バイオマーカーとしての細胞外小胞の有用性
量子科学技術研究開発機構脳機能イメージング研究部 徳田 隆彦
- SY-05-4 Role of exosomes in the development of synucleinopathies
順天堂大学大学院医学部神経学講座 常深 泰司

シンポジウム 6 自然免疫機構と認知症

11月24日(金) 9時00分～11時00分 (第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 205)

座長：齊藤 貴志(名古屋市立大学大学院医学研究科認知症科学分野)

富田 泰輔(東京大医学大学院薬学系研究科機能病態学教室)

- SY-06-1 自然免疫系 Toll 様受容体のリガンド認識と活性化機構
東京大学大学院薬学系研究科 大戸 梅治
- SY-06-2 末梢免疫応答のアルツハイマー病への影響
九州大学生体防御医学研究所アレルギー防御学分野 伊藤美菜子
- SY-06-3 STING 炎症シグナルの終息制御因子の同定と疾患との関連
東北大学大学院生命科学研究科細胞小器官疾患学分野 田口 友彦
- SY-06-4 リソソーム核酸ストレスと疾患
東京大学医科学研究所感染遺伝学分野 三宅 健介

シンポジウム 7 脳グリアリンパ系と髄膜リンパ系

11月24日(金) 9時00分～11時00分 (第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206)

座長：山田 薫(東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野)

田桑 弘之(量子科学技術研究開発機構量子生命科学研究所)

- SY-07-1 アルツハイマー病病態に対するグリアリンパ系／髄膜リンパ系の関与
東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野 山田 薫
- SY-07-2 MRI による脳間質液動態の評価
名古屋大学革新的生体可視化技術開発産学協同研究講座 田岡 俊昭
- SY-07-3 脳損傷部位に形成されるリンパ管網による細胞残骸排出システム
名古屋大学大学院医学系研究科機能組織学 小西 博之
- SY-07-4 タウ凝集体を有する神経細胞を貪食・輸送して脳外へと排出する脳クリアランスシステム
量子科学技術研究開発機構量子生命科学研究所 田桑 弘之

シンポジウム 8 脳アミロイドアンギオパチー (CAA)：脳血管障害と認知症のキープレイヤー

11月24日(金) 14時30分～16時30分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A)

座長：山田 正仁(国家公務員共済組合連合会九段坂病院内科(脳神経内科))

坂井 健二(上越総合病院神経内科)

- SY-08-1 CAA による脳血管障害と診断
関西医科大学神経内科学講座 薬師寺祐介
- SY-08-2 CAA による認知機能障害 (CAA 関連炎症, ARIA を含めて)
三重大学脳大学院医学系研究科神経病態内科学講座 新堂 晃大
- SY-08-3 CAA と AD の免疫治療：ARIA の病理学的メカニズム
上越総合病院神経内科 坂井 健二
- SY-08-4 獲得性(医原性)脳アミロイドアンギオパチー (CAA)
国家公務員共済組合連合会九段坂病院内科(脳神経内科) 山田 正仁

シンポジウム 9 特発性正常圧水頭症への早期介入

11月24日（金） 14時30分～16時30分 （第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール）

座長：貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

羽柴 哲夫（関西医科大学脳神経外科）

SY-09-1 ICTを活用した正常圧水頭症の診断

名古屋市立大学脳神経外科学講座 山田 茂樹

SY-09-2 特発性正常圧水頭症の早期介入：長期認知機能予後と画像診断

大阪医科薬科大学脳神経外科 梶本 宜永

SY-09-3 特発性正常圧水頭症の疫学と自然経過

東北大学大学院高次機能障害学 伊関 千書

SY-09-4 特発性正常圧水頭症と転倒

国家公務員共済組合連合会東京共済病院脳神経外科 鮫島 直之

シンポジウム 10 オートファジー破綻を起点とするオリゴマー形成促進とアルツハイマー病

11月24日（金） 14時30分～16時30分 （第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202）

座長：濱野 忠則（福井大学医学部脳神経内科）

本井ゆみ子（順天堂大学大学院認知症・診断・予防治療学講座）

SY-10-1 オートファジーによるアミロイドβ蛋白・タウ蛋白分解機構

福井大学医学部脳神経内科 濱野 忠則

SY-10-2 プロトフィブリルと神経変性疾患

金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学 小野賢二郎

SY-10-3 エンドソーム輸送からα-シヌクレイン伝播現象を解読する

東北大学医学系研究科神経内科学分野 長谷川隆文

SY-10-4 オートファジーによる神経変性疾患の病因蛋白質の分解とその予防への応用

産業医科大学医学部神経内科学講座 足立 弘明

シンポジウム 11 アルツハイマー病におけるミクログリア病態の理解

11月24日（金） 14時30分～16時30分 （第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203）

座長：富田 泰輔（東京大医学大学院薬学系研究科機能病態学教室）

池津 庸哉（メイヨークリニックフロリダ校神経科学科）

SY-11-1 アルツハイマー病におけるmiR155とインターフェロンによるミクログリア活性制御の解明

メイヨークリニックフロリダ校神経科学科 池津 聖子

SY-11-2 アルツハイマー病における神経炎症：治療標的分子の探索とその制御機序

名古屋大学環境医学研究所病態神経科学分野 祖父江 顕

SY-11-3 ミクログリアによるアミロイドβ貪食の分子機構とその制御

東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室 高島 翔

SY-11-4 ヒトiPS細胞由来ミクログリアを用いた認知症研究の新展開

慶應義塾大学医学部生理学教室 渡部 博貴

シンポジウム 12 空間ナビゲーションで可視化する健常老化～認知症

11月24日（金） 14時30分～16時30分 （第5会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204）

座長：高島 明彦（学習院大学理学部生命科学科）

石垣 診祐（滋賀医科大学神経難病研究センター）

SY-12-1 嗅内野におけるタウ蓄積は経路統合能低下を引き起こす

学習院大学理学部生命科学科高島研究室 添田 義行

SY-12-2 VRゴーグルを用いたMCIの進行予測

総合東京病院認知症疾患研究センター 羽生 春夫

SY-12-3 マルチパラメトリック MRI でみる認知症脳

東京都立大学大学院人間健康科学研究科 畑 純一

SY-12-4 健常加齢と脳ナビゲーション機能：血液・脳画像バイオマーカーとの関係

藤田医科大学医学部脳神経内科学 渡辺 宏久

シンポジウム 13 認知症家族介護者の過度な感情表出（高 EE）に対する感情支援介入について考える

11月24日（金） 14時30分～16時30分 （第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 205）

座長：繁信 和恵（公益財団法人浅香山病院精神科大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学）

穴水 幸子（独立行政法人国立病院機構栃木医療センター精神科）

SY-13-1 家族の感情表出と心理教育の原点に立ち戻り今後の展望を考える

高知大学医学部附属医学教育創造センター 藤田 博一

SY-13-2 アルツハイマー型認知症の BPSD と家族介護者の態度との関連の調査

横浜市スクールカウンセラー 石原 裕之

SY-13-3 認知症家族における感情表出の縦断的評価：理解と支援のための新たな視点

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻看護実践開発科学講座 劉 暁吉

SY-13-4 高 EE 家族の介護ストレス軽減を図る多職種連携ケアマネジメント

いのこの里ケアプランセンター 山口 浩司

SY-13-5 高 EE 認知症介護家族の不安と孤独を緩和する看護

ななーる訪問看護ステーション 佐々木早苗

シンポジウム 14 認知症医療・介護のためのキャリア形成・ダイバーシティ推進 ～第2回男女共同参画推進アンケートを実施して～

11月24日（金） 14時30分～16時30分 （第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206）

座長：栗田 主一（東京都健康長寿医療センター認知症未来社会創造センター）

中西 亜紀（厚生労働省老健局）

SY-14-1 ダイバーシティ推進委員会からアンケート報告結果

東京医科大学高齢総合医科学分野 櫻井 博文

SY-14-2 アカデミアでの取組から考えるダイバーシティ推進

日本医科大学脳神経内科 石渡 明子

SY-14-3 認知症基礎研究から考えるダイバーシティ推進

愛知医科大学加齢医科学研究所 吉田 眞理

SY-14-4 「共生社会を目指して」～認知症施策を進める立場から～

厚生労働省老健局 中西 亜紀

シンポジウム 15 認知症バイオマーカー研究の最新知見

11月24日（金） 16時40分～18時40分 （第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A）

座長：二宮 利治（九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野）

徳田 隆彦（量子科学技術研究開発機構脳機能イメージング研究部）

SY-15-1 認知症デジタルバイオマーカーとしてのアイトラッキング式認知機能評価法の開発

大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 武田 朱公

SY-15-2 認知症画像バイオマーカーの意義と開発状況

量子科学技術研究開発機構 樋口 真人

SY-15-3 認知症血液バイオマーカーの最新知見

量子科学技術研究開発機構脳機能イメージング研究部 徳田 隆彦

SY-15-4 認知症の血漿バイオマーカーと認知症発症との関連

九州大学病院精神科神経科 小原 知之

シンポジウム 16 認知症疾患の臨床と病理の対話

11月24日(金) 16時40分～18時40分 (第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール)

座長: 川勝 忍 (福島県立医科大学会津医療センター)

横田 修 (きのこエスポアール病院)

SY-16-1 嗜銀顆粒病の臨床病理: LATE, GFA, 扁桃核変性との関係も含めて

きのこエスポアール病院 横田 修

SY-16-2 病理からみた認知症疾患～早期臨床診断は可能か? 自験例から振り返る～

鳥取大学医学部脳神経医科学講座神経病理学分野 足立 正

SY-16-3 認知症疾患の生前病理予想の trial and error

山形大学医学部精神医学講座 小林 良太

SY-16-4 ¹²³I-MIBG 心交感神経シンチグラフィを認知症診断に活かす

徳島大学病院脳神経内科 松原 知康

シンポジウム 17 ヒトの死後脳研究からみえるもの

11月24日(金) 16時40分～18時40分 (第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202)

座長: 高尾 昌樹 (国立精神・神経医療研究センター病院)

村山 繁雄 (大阪大学)

SY-17-1 患者脳に蓄積する異常型タンパク質のプリオン様性質

東京都医学総合研究所脳・神経科学研究分野認知症プロジェクト 長谷川成人

SY-17-2 死後脳を用いたブレインバンクにおける神経病理研究

東京大学医学部附属病院精神神経科 水谷 真志

SY-17-3 高齢者ブレインバンクの構築と発達障害・精神・神経疾患ブレインバンクの創設

大阪大学 村山 繁雄

SY-17-4 ヒト剖検脳を用いた一次性ミクログリア病の病態研究

新潟大学脳研究所脳疾患標本資源解析学分野 他田 真理

シンポジウム 18 アミロイド病理とタウ病理を示す次世代型アルツハイマー病モデル動物の開発と応用

11月24日(金) 16時40分～18時40分 (第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203)

座長: 西道 隆臣 (理化学研究所脳神経科学研究センター神経老化制御研究チーム)

橋本 翔子 (滋賀医科大学創発的研究センター)

SY-18-1 「ノックイン」手法によるマウスモデル開発のあゆみと、それらを用いた研究

滋賀医科大学創発的研究センター 橋本 翔子

SY-18-2 App ノックインマウスを用いた Aβ 分解酵素ネプリライシンの評価

理化学研究所脳神経科学研究センター神経老化制御研究チーム 盛戸 貴裕

SY-18-3 アルツハイマー病モデルマウス脳における疾患病理に付随した細胞状態の変容

名古屋大学大学院医学系研究科機能組織学 永田 健一

SY-18-4 次世代型タウオパチーモデルマウスの開発

University College London Dementia Research Institute 綿村 直人

シンポジウム 19 認知症のひとの ACP

11月24日(金) 16時40分～18時40分 (第5会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204)

座長: 小川 朝生 (国立がん研究センター東病院精神腫瘍科)

神崎 恒一 (杏林大学医学部高齢医学)

SY-19-1 認知症の人の ACP 背景と現状

国立がん研究センター東病院精神腫瘍科 小川 朝生

SY-19-2 急性期病院における認知症を併存する身体疾患患者の意思決定についての現状と課題

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 谷向 仁

SY-19-3 認知症の人の ACP ～認知症の人のメディカルホームとしての実践～

梶原診療所 平原佐斗司

SY-19-4 地域における、認知症の臨床倫理に関する教育的取り組み

岡山大学学術研究院精神神経病態学 寺田 整司

シンポジウム 20 遺伝性脳小血管病の新規治療法の開発と未来

11月24日(金) 16時40分～18時40分 (第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206)

座長：猪原 匡史 (国立循環器病研究センター脳神経内科)

小野寺 理 (新潟大学脳研究所脳神経内科)

SY-20-1 東アジア CADASIL レジストリと国際連携

国立循環器病研究センター脳神経内科 猪原 匡史

SY-20-2 CADASIL の医師主導治験：AMCAD 試験

国立循環器病研究センター 齊藤 聡

SY-20-3 ロメリジン塩酸塩による CADASIL 患者に対する脳虚血イベント再発抑制 (LOMCAD) 試験

京都府立医科大学医学研究科脳神経内科 水野 敏樹

SY-20-4 HTRA1 機能不全による脳小血管病の分子機構と治療戦略

新潟大学脳研究所脳神経内科 小野寺 理

シンポジウム 21 Lewy 小体病にみられる Alzheimer 型認知症

11月24日(金) 16時40分～18時40分 (第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野)

座長：小野賢二郎 (金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学)

小田原俊成 (横浜市立大学学術院医学群保健管理センター)

SY-21-1 Lewy 小体病にみられる Alzheimer 型認知症～臨床症状にみる～

昭和大学医学部内科学講座脳神経内科学部門 村上 秀友

SY-21-2 神経病理学的にみる

東京慈恵会医科大学附属第三病院 仙石 鍊平

SY-21-3 体液バイオマーカーからみた Alzheimer 病理合併 Lewy 小体病

金沢大学医薬保健研究域医学系脳神経内科学 篠原もえ子

SY-21-4 相即不離一画像でみる蜜月の病理—

新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター臨床機能脳神経学分野 島田 齊

シンポジウム 22 レビー小体病としてのレビー小体型認知症：小阪憲司先生を偲んで

11月25日(土) 9時00分～11時00分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A)

座長：井関 栄三 (シニアメンタルクリニック日本橋人形町)

SY-22-1 レビー小体病の臨床診断基準

関東中央病院 織茂 智之

SY-22-2 LBD としての DLB の病理：小阪憲司先生によって提起された課題

国家公務員共済組合連合会九段坂病院内科 (脳神経内科) 山田 正仁

SY-22-3 臨床から見たレビー小体病

近畿大学医学部精神神経科学教室 橋本 衛

SY-22-4 小阪先生の言葉を紐解きながら、Prodromal DLB を再考する

名古屋大学大学院医学系研究科精神医学 藤城 弘樹

シンポジウム 23 クイズ形式：認知症臨床神経病理カンファレンス（Dementia CPC）

11月25日（土） 9時00分～11時00分 （第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール）

座長：高尾 昌樹（国立精神・神経医療研究センター病院）

佐野 輝典（国立精神・神経医療研究センター病院臨床検査部）

SY-23-1 歩行障害で初発し経過初期に複数の高次脳機能障害を呈した一症例

総合病院水島協同病院 吉井 りつ

SY-23-2 病理解剖所見

東京大学医学部附属病院精神神経科 水谷 真志

SY-23-3 物忘れで発症し、意識消失発作を繰り返した85歳剖検例（臨床）

大阪大学大学院医学系研究科神経内科学講座 別宮 豪一

SY-23-4 物忘れで発症し、意識消失発作を繰り返した85歳剖検例

鳥取大学医学部脳神経医科学講座神経病理学分野 足立 正

シンポジウム 24 脳損傷を原因とする神経変性疾患の病理解明と組織修復を目指して

11月25日（土） 9時00分～11時00分 （第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202）

座長：木村 妙子（東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室）

久永 眞市（東京都立大学理学研究科神経分子機能研究室）

SY-24-1 本シンポジウムの趣旨及び新規 TBI モデル CHIMERA について

東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室 木村 妙子

SY-24-2 中枢神経損傷による続発性タウオパチー：長期病態と脳内タウ病変の可視化に向けた研究

量子科学技術研究開発機構 高畑 圭輔

SY-24-3 外傷性脳損傷の分子病理 update：外傷性脳症の神経病理と構造解析を中心に

公益財団法人東京都医学総合研究所分子病理・ヒストロジー解析室 河上 緒

SY-24-4 繰り返し衝撃を受けた脳神経細胞のタウタンパク質リン酸化に対する電気刺激の影響

信州大学大学院総合医理工学研究科生命医工学専攻 中楯 浩康

SY-24-5 組織損傷における神経再生・変性メカニズム

名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学講座機能組織学分野 桐生寿美子

シンポジウム 25 アルツハイマー病治療薬開発研究の最新状況

11月25日（土） 9時00分～11時00分 （第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203）

座長：岩坪 威（東京大学大学院医学系研究科神経病理学）

岩田 淳（東京都健康長寿医療センター脳神経内科）

SY-25-1 The A4 study

東京大学大学院医学系研究科神経病理学 岩坪 威

SY-25-2 新規アルツハイマー病治療薬登場により生まれる課題とは

東京都健康長寿医療センター 脳神経内科 岩田 淳

SY-25-3 早期アルツハイマー病に対する日本人集団を含めたドナネマブの有効性と安全性

Eli Lilly and Company, Indianapolis, USA Stephane Epelbaum

SY-25-4

Biogen Jaren Landen

シンポジウム 26 多職種からなる認知症ケアチーム活動の成果

11月25日（土） 9時00分～11時00分 （第5会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204）

座長：内海久美子（砂川市立病院認知症疾患医療センター）

田中 志子（医療法人大誠会内田病院）

SY-26-1 多職種からなる認知症サポートチーム活動の成果～チーム活動の成果への心理師の役割～

医療法人大誠会内田病院 尾中 航介

- SY-26-2 多職種からなる認知症ケアチーム活動の成果～精神保健福祉士の立場から～
東京都健康長寿医療センター認知症支援推進センター 畠山 啓
- SY-26-3 急性期病院における認知症ケアチームの活動とその成果～看護師の立場から～
砂川市立病院認知症疾患医療センター 福田 智子
- SY-26-4 多職種からなる認知症ケアチーム活動の成果～薬剤師の立場から～
国立長寿医療研究センター薬剤部 天白 宗和

シンポジウム 27 新しい分析ツールでひも解く次代の misfolding 病研究

- 11月25日（土） 9時00分～11時00分 （第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 205）
共催：文部科学省科学研究費・学術変革領域研究（B）「メタアグリゲートの超分子挙動と動的キャプチャー」
座長：小野賢二郎（金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学）
村上 一馬（京都大学農学研究科食品生物科学専攻）

- SY-27-1 高速原子間力顕微鏡（高速 AFM）を用いたアプローチ
金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学 小野賢二郎
- SY-27-2 Rheo-NMR によるアミロイド線維化過程のリアルタイム計測
京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻 菅瀬 謙治
- SY-27-3 オートファジーを活用する標的分解薬
東北大学大学院生命科学研究科 有本 博一
- SY-27-4 リシン標的型凝集阻害剤：抗認知症薬としての展望
京都大学農学研究科食品生物科学専攻 村上 一馬

シンポジウム 28 糖鎖生物学が拓く老化・認知症研究の最前線

- 11月25日（土） 9時00分～11時00分 （第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206）
座長：齊藤 祐子（東京都健康長寿医療センター老年病理学）
長谷川隆文（東北大学医学系研究科神経内科学分野）

- SY-28-1 O型糖鎖修飾による APP プロセシングの制御
東京都健康長寿医療センター研究所分子機構 赤阪 啓子
- SY-28-2 N型糖鎖合成酵素の活性・特異性の制御と神経機能
岐阜大学糖鎖生命コア研究所 木塚 康彦
- SY-28-3 老化皮膚における幹細胞の糖鎖変化と機能的役割の解明
九州大学生体防御医学研究所熊本大学国際先端医学研究機構 佐田亜衣子
- SY-28-4 ガラクトース転移酵素の中樞神経系機能に関する重要性
ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社 吉原 亨

シンポジウム 29 遺言と認知症－遺言作成実務と遺言能力評価について

- 11月25日（土） 9時00分～11時00分 （第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野）
座長：成本 迅（京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学）
江口 洋子（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室）

- SY-29-1 遺言能力の有無が争点となった遺言無効確認請求訴訟判例の分析
京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 成本 迅
- SY-29-2 遺言作成実務における遺言能力確認の実際
椎名法律事務所 椎名 基晴
- SY-29-3 遺言能力スクリーニング検査の開発
慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 江口 洋子
- SY-29-4 遺言能力スクリーニング検査の実装
一般社団法人日本意思決定支援推進機構／京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学 樋山 雅美

シンポジウム 30 疾患修飾薬時代の BPSD への包括的戦略

11 月 25 日(土) 14 時 40 分～16 時 40 分 (第 1 会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A)

座長：数井 裕光 (高知大学医学部神経精神科学講座)

品川俊一郎 (東京慈恵会医科大学精神医学講座)

SY-30-1 BPSD 概念の歴史的意義とその脱構築

東京慈恵会医科大学精神医学講座 品川俊一郎

SY-30-2 認知症ちえのわ net による BPSD の対応について

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 吉山 顕次

SY-30-3 BPSD ケアプログラムの開発, 効果検証, 普及: 東京都での取り組みについて

東京都医学総合研究所社会健康医学研究センター 西田 淳志

SY-30-4 新時代の BPSD への薬物療法はどうあるべきか?

あいらの森ホスピタル 永田 智行

シンポジウム 31 高齢期の幻覚・妄想の臨床

11 月 25 日(土) 14 時 40 分～16 時 40 分 (第 2 会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール)

座長：繁田 雅弘 (東京慈恵会医科大学精神医学講座)

上村 直人 (高知大学保健管理センター医学部分室)

SY-31-1 高齢者の幻覚妄想を Mild Behavioral Impairment の観点から捉える

京都府立医科大学医学研究科精神機能病態学教室 今井 鮎

SY-31-2 メランコリー症例の微小妄想について

西毛病院, 聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科 工藤 弘毅

SY-31-3 高齢者の幻覚・妄想の臨床—妄想症被害型の臨床—

山形大学医学部精神医学講座 小林 良太

SY-31-4 高齢者の「口腔内セネストパチー」

東京慈恵会医科大学精神医学講座 稲村 圭亮

シンポジウム 32 A β の病的・生理的役割再考 (ディベートセッション)

11 月 25 日(土) 14 時 40 分～16 時 40 分 (第 4 会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203)

座長：舟本 聡 (同志社大学大学院生命医科学研究科神経病理学)

木下 彩栄 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

SY-32-1 孤発性・家族性 AD における A β 産生と老人斑の再考

同志社大学大学院生命医科学研究科 角田 伸人

SY-32-2 Quantification of higher order A β assemblies in human brain, CSF, and plasma: oligomer or fibril?

Department of Neurology, Brigham and Women's Hospital/Harvard Medical School/Harvard Medical School,

Brigham and Women's Hospital Lei Liu

SY-32-3 A β 凝集体の毒性とその制御

金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学 小野賢二郎

SY-32-4 末梢 A β はインスリン分泌を抑制する調節因子として働く

大阪公立大学大学院医学研究科認知症病態学 富山 貴美

シンポジウム 33 高齢化社会のアルコール問題

11 月 25 日(土) 14 時 40 分～16 時 40 分 (第 5 会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204)

座長：松下 幸生 (国立病院機構久里浜医療センター)

松井 敏史 (医療法人社団弥生会旭神経内科リハビリテーション病院)

SY-33-1 認知機能に及ぼすアルコールの影響

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 伊藤 満

SY-33-2 アルコールによる中枢神経へのダメージ

医療法人社団弥生会旭神経内科リハビリテーション病院 松井 敏史

SY-33-3 高齢アルコール依存症の特徴

国立病院機構久里浜医療センター精神科 木村 充

SY-33-4 介護施設におけるアルコール問題の現状

国立病院機構久里浜医療センター 松下 幸生

シンポジウム 34 遺伝性認知症診療と治療研究の最前線

11月25日(土) 14時40分～16時40分 (第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 205)

座長：関島 良樹(信州大学医学部脳神経内科, リウマチ・膠原病内科)

池内 健(新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター)

SY-34-1 遺伝性認知症を対象としたトライアルレディコホート(HED-TRC)

信州大学医学部脳神経内科, リウマチ・膠原病内科 関島 良樹

SY-34-2 iPS細胞を用いた認知症の研究—治療薬スクリーニングから臨床試験へ—

京都大学 iPS 細胞研究所増殖分化機構研究部門 井上 治久

SY-34-3 家族性アルツハイマー病に対する抗 A β 抗体と抗 Tau 抗体の併用療法

新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター遺伝子機能解析学 春日 健作

SY-34-4 CADASIL に対するアドレノメデュリン(AMCAD 試験)

国立循環器病研究センター脳神経内科 猪原 匡史

シンポジウム 35 日本の認知症研究の方向性

11月25日(土) 14時40分～16時40分 (第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206)

座長：中西 亜紀(厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課)

佐治 直樹(内閣府 健康・医療戦略推進事務局)

SY-35-1 国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)認知症研究開発事業のこれから

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 秋山 治彦

SY-35-2 認知症研究の発展に貢献する今後の脳神経科学統合プログラム(仮題)

京都大学大学院医学研究科臨床神経学(脳神経内科) 高橋 良輔

SY-35-3 認知症の社会的研究の今後

東京都健康長寿医療センター認知症未来社会創造センター 栗田 圭一

SY-35-4 日本の認知症研究の方向性：研究者の立場から

東京大学大学院医学系研究科神経病理学 岩坪 威

指定発言 1 共生社会の実現を推進するための認知症基本法の成立と認知症研究の推進

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課課長 和田 幸典

指定発言 2 認知症等に関する脳科学分野の基礎研究の推進

文部科学省研究振興局ライフサイエンス課 釜井 宏行

指定発言 3 経済産業省における認知症に関する研究開発の推進

経済産業省ヘルスケア産業課課長 橋本 泰輔

シンポジウム 36 画像診断を駆使して認知症の正確な診断に迫る

11月25日(土) 16時50分～18時50分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A)

座長：川勝 忍(福島県立医科大学会津医療センター)

櫻井 圭太(国立長寿医療研究センター放射線診療部)

SY-36-1 アルツハイマー病診療における神経病理イメージングの活用

量子科学技術研究開発機構脳機能イメージング研究部 互 健二

SY-36-2 剖検例から得られた経験を通じて非アルツハイマー型認知症の形態変化に迫る

国立長寿医療研究センター放射線診療部 櫻井 圭太

SY-36-3 日常臨床における DLB の画像診断

名古屋大学大学院医学系研究科精神医学 藤城 弘樹

SY-36-4 画像診断を駆使して認知症の正確な診断に迫る—前頭側頭葉変性症—

山形大学医学部精神医学講座 小林 良太

シンポジウム 37 これからの認知症専門医に求められるもの

11月25日(土) 16時50分～18時50分 (第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202)

座長：秋山 治彦(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)

三村 将(慶應義塾大学予防医療センター)

SY-37-1 認知症の早期発見と予防・介入における専門医の役割

慶應義塾大学予防医療センター 三村 将

SY-37-2 MCI 段階における非薬物療法

筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学 新井 哲明

SY-37-3 複合病変の的確な診断・評価「臨床の視点から」

神戸大学大学院保健学研究科 古和 久朋

SY-37-4 複合病変の的確な診断・評価「病理の視点から」

国立精神・神経医療研究センター病院 高尾 昌樹

SY-37-5 共生社会の実現を推進するための認知症基本法の施行に向けて

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課課長 和田 幸典

シンポジウム 38 若手と考える：これからの認知症研究・医療についての広報活動の在り方

11月25日(土) 16時50分～18時50分 (第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203)

座長：木下 彩栄(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

春日 健作(新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター遺伝子機能解析学)

SY-38-1 認知症学会の広報活動に求められているもの

大阪公立大学大学院医学研究科認知症病態学 梅田 知宙

SY-38-2 新しい形の情報収集と発信<脳神経領域特化型コミュニティ Medixpost>

京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学 大平純一郎

SY-38-3 脳科学の魅力を伝える：日本神経科学学会のアウトリーチ活動

早稲田大学理工学術院 坂内 博子

SY-38-4 今後必要とされる PPI：私の臨床活動の経験から

高知大学医学部神経精神科学講座 数井 裕光

シンポジウム 39 脳内在性の機能ペプチド p3-Alcβ を利用した新規アルツハイマー病治療薬の開発と経皮製剤化

11月25日(土) 16時50分～18時50分 (第5会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204)

座長：西村 正樹(滋賀医科大学神経難病研究センター)

池内 健(新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター)

SY-39-1 神経特異的膜タンパク質アルカデイン β (Alcβ) の発現と p3-Alcβ の産生機構

北海道大学大学院薬学研究院認知症先進予防・解析学分野 鈴木 利治

SY-39-2 p3-Alcβ の Aβ オリゴマー神経傷害性に対する機能解明

産業技術総合研究所生物プロセス研究部門 羽田沙緒里

SY-39-3 AD における p3-Alcβ 効果に対する脳 PET 解析

浜松医科大学学生体機能イメージング研究室 尾内 康臣

SY-39-4 経皮マイクロポレーション (PassPort システム) を用いた p3-Alcβ 経皮投与製剤の開発

PassPort Technologies, Inc. 安達 博敏

シンポジウム 40 プロテインパチー：見えてきた疾患修飾へのアプローチ

11月25日（土） 16時50分～18時50分 （第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 205）

座長：小野賢二郎（金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学）

望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

SY-40-1 アルツハイマー病の疾患修飾療法へのアプローチ

金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学 小野賢二郎

SY-40-2 タウオパチーに対する疾患修飾薬開発へのアプローチ

大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 武田 朱公

SY-40-3 シヌクレイノパチーの疾患修飾療法へのアプローチ

大阪大学大学院医学系研究科神経内科学 望月 秀樹

SY-40-4 筋萎縮性側索硬化症における TDP-43 病理形成の分子基盤と疾患修飾療法への展望

名古屋大学環境医学研究所病態神経科学 山中 宏二

シンポジウム 41 認知症を修飾するメカニズム（疾患、分子機構）

11月25日（土） 16時50分～18時50分 （第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206）

座長：村松里衣子（国立精神・神経医療研究センター神経研究所神経薬理研究部）

里 直行（国立長寿医療研究センター）

SY-41-1 アミロイドβ病理が脳梗塞後の機能回復に与える影響

東京医科歯科大学難治疾患研究所神経炎症修復学分野 大谷 健人

SY-41-2 神経変性疾患における蛋白質凝集のトリガーとしての液—液相分離とその制御機構

近畿大学医学部脳神経内科 永井 義隆

SY-41-3 神経回路の修復・再生を促すメカニズムの探索研究

国立精神・神経医療研究センター神経研究所神経薬理研究部 村松里衣子

SY-41-4 危険因子や保護因子の作用から解き明かすアルツハイマー病の発症機序と治療戦略

国立長寿医療研究センター分子基盤研究部 篠原 充

シンポジウム 42 脳小血管病による認知機能障害

11月26日（日） 9時00分～11時00分 （第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A）

座長：富本 秀和（済生会明和病院／三重大学大学院医学研究科）

小野寺 理（新潟大学脳研究所脳神経内科）

SY-42-1 脳小血管病 オーバービュー

関西医科大学神経内科学講座 薬師寺祐介

SY-42-2 血管危険因子による脳小血管病

埼玉医科大学国際医療センター脳神経内科・脳卒中内科 須田 智

SY-42-3 脳アミロイド血管症と認知機能障害：物忘れ外来での検討から

三重大学脳大学院医学系研究科神経病態内科学講座 新堂 晃大

SY-42-4 脳小血管病による認知機能障害

国立循環器病研究センター脳神経内科 猪原 匡史

シンポジウム 43 血液バイオマーカーが拓く認知症医療の新たな可能性

11月26日（日） 9時00分～11時00分 （第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール）

座長：工藤 喬（大阪大学大学院医学系研究科精神健康医学）

徳田 隆彦（量子科学技術研究開発機構脳機能イメージング研究部）

SY-43-1 血液バイオマーカー総論と全自動超高感度 Aβ42/40 測定法

東京都健康長寿医療センター脳神経内科 岩田 淳

SY-43-2 BATON プロジェクト

国立長寿医療研究センターバイオマーカー開発研究部 中村 昭範

SY-43-3 多項目血液バイオマーカーによる認知症病態の層別化

量子科学技術研究開発機構脳機能イメージング研究部 徳田 隆彦

SY-43-4 高感度 ELISA を用いた認知症血液バイオマーカーの開発

大阪大学大学院医学系研究科精神健康医学 工藤 喬

シンポジウム 44 高齢者の自動車運転への医学的対応と多職種生活支援

11月26日(日) 9時00分～11時00分 (第3会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 201+202)

座長: 三村 将 (慶應義塾大学予防医療センター)

上村 直人 (高知大学保健管理センター医学部分室)

SY-44-1 岡山県における認知機能低下高齢ドライバーの現状と課題

川崎医科大学神経内科学 久徳 弓子

SY-44-2 運転という作業へ関わりと今後の課題

千葉県立保健医療大学リハビリテーション学科作業療法学専攻 藤田 佳男

SY-44-3 高齢者に対する運転寿命延伸プログラムの効果

国立長寿医療研究センター 島田 裕之

SY-44-4 高齢ドライバーをめぐる問題と多職種連携のあり方

慶應義塾大学予防医療センター 三村 将

シンポジウム 45 認知症とてんかん

11月26日(日) 9時00分～11時00分 (第4会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 203)

座長: 松本 理器 (神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学分野)

貴島 晴彦 (大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学)

SY-45-1 新規発症高齢者てんかんの特徴, 認知症との合併

東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科 久保田有一

SY-45-2 認知機能障害と高齢者てんかん

国立精神・神経医療研究センター病院てんかん診療部 谷口 豪

SY-45-3 認知症とてんかんの鑑別

国際医療福祉大学医学部脳神経内科 赤松 直樹

SY-45-4 海馬 Sharp wave ripple の生理的機能とてんかん領域での意義

大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学 岩田 貴光

シンポジウム 46 長期的な睡眠測定センサーの病前から終末期までの継続的活用

11月26日(日) 9時00分～11時00分 (第5会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 204)

座長: 繁信 和恵 (公益財団法人浅香山病院精神科大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学)

山川みやえ (大阪大学大学院医学系研究科老年看護研究室)

SY-46-1 高齢者の睡眠問題とその多要因性

大阪大学医学部附属病院睡眠医療センター 足立 浩祥

SY-46-2 独居高齢者と睡眠見守り

大阪大学大学院医学系研究科精神医学講座 永田 優馬

SY-46-3 睡眠データが引き出す高齢者ケアの可能性 ～睡眠データ分析とエンゲージメント向上～

社会福祉法人ジー・ケー社会貢献会グルメ杵屋社会貢献の家 田中 綾

SY-46-4 認知症治療病棟の退院を促進する睡眠データとチームケア

大阪大学大学院医学系研究科老年看護研究室 山川みやえ

※SY-44-3演者変更

[変更前] 島田 裕之 (国立長寿医療研究センター)

[変更後] 石井 秀明 (国際医療福祉大学 成田保健医療学部 理学療学科)

シンポジウム 47 高齢期における認知症と身体機能

11月26日(日) 9時00分～11時00分 (第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 205)

座長：梅垣 宏行 (名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学老年科学)

武地 一 (藤田医科大学医学部認知症・高齢診療科)

SY-47-1 身体機能と認知機能障害—運動介入の可能性—

東京医科大学高齢総合医学分野 清水聰一郎

SY-47-2 身体機能の維持・改善が認知機能に与える影響

東京都健康長寿医療センター研究所 桜井 良太

SY-47-3 認知症患者の身体機能低下と ADL の低下の関係性

名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学老年科学 藤沢 知里

SY-47-4 認知症診療における DASC-21 の有用性と介護負担

藤田医科大学医学部認知症・高齢診療科 芳野 弘

シンポジウム 48 脳内炎症からみた認知障害；脳保護は可能か？

11月26日(日) 9時00分～11時00分 (第7会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室 206)

座長：横山 和正 (東静岡神経センター)

下畑 享良 (岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野)

SY-48-1 COVID-19 の病態機序 —脳内炎症を含めて—

岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野 下畑 享良

SY-48-2 加齢と脳内炎症

東静岡神経センター 横山 和正

SY-48-3 自律神経系と脳内炎症：自律神経系から心が見えるか

富山大学学術研究部医学系脳神経内科 中根 俊成

SY-48-4 食事、腸管免疫と脳内炎症

国立精神・神経医療研究センター免疫研究部 竹脇 大貴

シンポジウム 49 視床と認知症—再考—

11月26日(日) 9時00分～11時00分 (第8会場 JW マリオット・ホテル奈良 2F 吉野)

座長：望月 秀樹 (大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)

村山 繁雄 (大阪大学)

SY-49-1 視床損傷と認知・行動障害

大阪大学行動神経学・精神医学寄付講座 西尾 慶之

SY-49-2 間脳と記憶

大阪大学大学院連合小児行動神経学 森 悦朗

SY-49-3 致死性不眠症—視床型 CJD —

国立精神・神経医療研究センター 水澤 英洋

SY-49-4 認知症疾患の視床病理

国立精神・神経医療研究センター病院 高尾 昌樹

井原康夫先生追悼シンポジウム

11月26日(日) 13時15分～14時05分 (第1会場 奈良県コンベンションセンター 1F コンベンションホール A)

座長：岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科神経病理学)

秋山 治彦 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)

SY-50-1

順天堂大学脳神経内科 貫名 信行

SY-50-2

群馬大学 山口 晴保

SY-50-3

長岡崇徳大学 森 啓

SY-50-4

東京都医学総合研究所脳・神経科学研究分野認知症プロジェクト 長谷川成人

SY-50-5

東京都健康長寿医療センター脳神経内科 井原 涼子

【学会賞受賞講演】

11月26日（日） 11時10分～12時00分 （第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール）

座長：小野寺 理（新潟大学脳研究所脳神経内科）

堀 由起子（東京大学大学院薬学系研究科機能病態学教室）

基礎 抗アミロイド療法としてのAPP特異的切断抑制

同志社大学大学院生命医科学研究科神経病理学 舟本 聡

臨床 皮質微小梗塞のMRI研究

三重大学医学部神経画像病態学 伊井裕一郎

Late-breaking Session

11月25日（土） 17時55分～18時15分 （第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール）

座長：栗田 主一（東京都健康長寿医療センター認知症未来社会創造センター）

LB 地域高齢住民における認知症有病率の時代的变化：久山町研究

九州大学病院精神科神経科 小原 知之

市民公開講座

共生社会における認知症ケアの新時代

11月26日（日） 14時30分～16時30分 （第2会場 奈良県コンベンションセンター 2F 天平ホール）

座長：岸本 年史（奈良県立医科大学）

池田 学（大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室）

1. 共生社会と認知症医療（認知症基本法の理念と疾患修飾薬の説明）

大阪大学大学院 医学系研究科精神医学教室教授 池田 学

2. 認知症神戸モデル—早めの受診でこれからの生活に備えよう—

神戸市福祉局高齢福祉課認知症対策担当部長 長谷川典子

3. 若年性認知症の人の働き方支援

大阪大学医学部附属病院 中牟田なおみ

4. 認知症予防に資するヘルスケアサービスのあり方 ～市場における課題とアカデミア・政府の取組～

経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課課長補佐 小柳 勇太

5. 認知症の人の暮らしやすさとまちづくり

大阪大学大学院医学系研究科老年看護学研究室准教授 山川みやえ

全体のまとめ

奈良県立医科大学名誉教授 岸本 年史

若手研究者交流プログラム

患者から学ぶ私の認知症研究

11月24日（金） 18時00分～19時10分 （第6会場 奈良県コンベンションセンター 2F 会議室205）

座長：里 直行（国立長寿医療研究センター）

総合東京病院認知症疾患研究センター 羽生 春夫